

応募の際の注意事項

別添の「海外研究留学助成要項」をよく読み、記載内容を了承したうえで、応募資格を満たしていることを確認すること。

- ウェブサイトより申請書 Forms 1-7 (Word ファイル) をダウンロードし、A4 フォームを崩すことなく必要事項を記載する。
- 推薦者の推薦件数は、一推薦者に付き 1 件とする。
学位取得者は、職場の機関長が推薦者となる。学位未取得者は、在籍する大学院研究科長・研究院長が推薦者となる。**申請者と推薦者の所属機関が必ず一致すること。**
- 国内外を問わず、他機関・他財団の大型留学助成（年 600 万円以上の）を重複して受領することは認められないが、少額の留学助成の併用は可とする。
- 申請書の各頁上部に文字サイズや頁の指定がある場合は、必ず指示に従うこと。
- 語学検定試験結果（様式第 7 号）は、TOEIC、TOEFL、英検などのスコア・級と取得年月を記載すること（複数記載可）。また、それら成績証明書の写しを提出すること。
- 海外学術研究機関の受入承諾書は、受入先のレターヘッド入り用紙を使用し、必ず受入れ責任者（メンター）の職位、部局名、機関名を記載し署名をもらうこと。また、後述の見本に示す通り、下記記載部分をアンダーラインで示すこと。
 - 留学の開始時期および期間（研究留学期間が 2 年間以上であること）
 - 助成期間中の給与支給の有無および年間給与額
 - 受入先のポジション
- 提出書類は、下記を揃えて事務局にメール送付（info3@takeda-sci.or.jp）すること（**添付ファイルが容量を超える場合は、その旨を別途ご連絡ください**）。
 - 様式第 1～7 号（様式第 1 号下欄の推薦者による記名もしくは公印を推薦書とする）
 - 業績としての査読付き論文別刷り（1 報以内、**原稿は不可**）
 - 海外学術研究機関の最低 2 年間の受入承諾書
 - 語学検定試験結果の成績証明書
 - 医師免許証または医師資格証の写し
 - 博士号学位記の写し、または学位（PhD）授与（取得）証明書
（学位未取得者は、様式第 1 号にその旨記載する）
 - 戸籍抄本または謄本。永住者は「永住者証明書」の写し

- 様式第1号および様式第2号など、署名あるいは押印が必要な書類は、**表1**記載の方法に従い提出する。
- 応募期間は、2026年8月24日（月）～9月11日（金）必着とする。
- 申請書様式あるいは記載内容の不備に関して、事務局が審査員に失礼と判断すれば事前に却下する場合がありますので、提出前に十分に確認すること。

以上

表1

提出書類	提出形式
• 様式1	Word ファイルと PDF
• 様式1 - (2)	Word ファイルと 証明書*の PDF
• 様式2	Word ファイルと PDF
• 様式3	Word ファイルのみ
• 様式4	Word ファイルのみ
• 様式4 - (2)	Word ファイルのみ
• 様式4 - (3)	Word ファイルのみ
• 様式5	Word ファイルと 論文の PDF
• 様式6	Word ファイルのみ
• 様式7	Word ファイルと 証明書の PDF
添付書類	
• 受入承諾書	証明書の PDF
• 医師免許証	証明書の PDF
• 医師資格証	証明書の PDF
• 学位証明書	証明書の PDF
• 戸籍	証明書の PDF
* 長期休業(産前産後休業、育児休業など)に関する証明書	

海外学術研究機関の受入承諾書見本

受入先のレターヘッド入り用紙を使用

July 25th 2023

Dear Dr. Taro Takeda

受入先のポジション

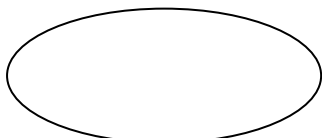
I am willing to host you as a **Research Fellow** in my laboratory in the Division of XXX, Department of XXX, University of XXX if you are awarded an Overseas Research Fellowship from Takeda Science Foundation.

The planned term for your appointment is **for 2 years from April 1st, 2024 to March 31st, 2026**. Your salary will be **\$ 30,000** per year.

Sincerely,

年間給与額を記載(無給
の場合はその旨記載)

留学の開始時期および期間
(必ず2年以上であること)



受入責任者のサイン

Hanako Kagaku
Position
Department
Institute

受入責任者の職位、部局名、機関名